

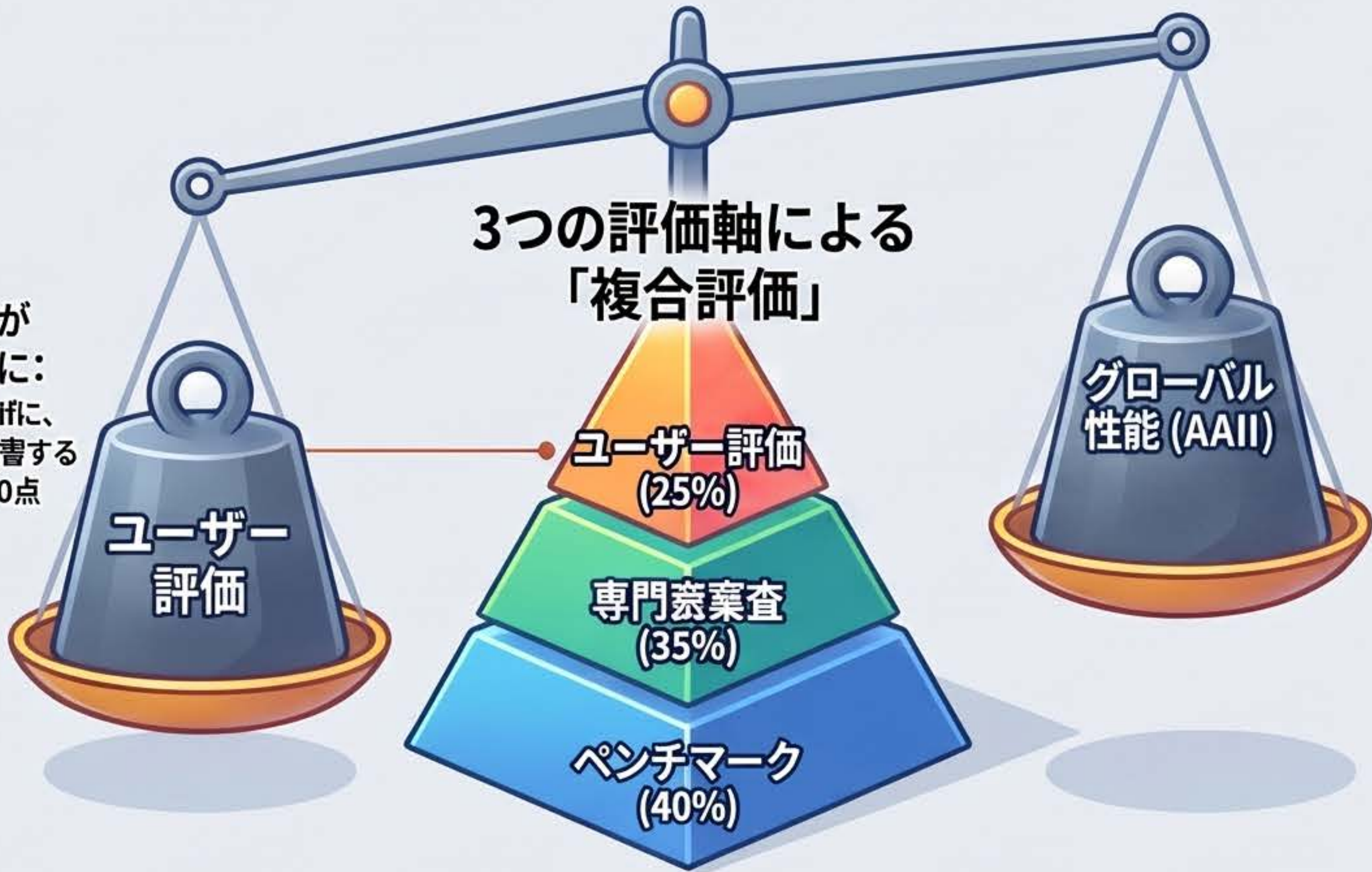
# 韓国政府「独自AI基盤モデル」第2次評価：性能と政策評価が生んだ「1位」の真相

総合スコア  
1位：SK Telecom (A.X K2)



ユーザー評価と韓国語能力で逆転

ユーザー評価が  
勝敗の決定打に：  
性能で上回るMotifに、  
ブランド認知が齎す  
ユーザー評価で5.0点  
の差をつけ逆転。



グローバル指標(AAIL) 首位：  
Motif Technologies (Motif 3)



国際指標で圧倒するも総合4位

## 主要4モデルの技術的特徴と強み

**SK Telecom (A.X K2) [1位]**



総合スコア: 70.6  
グローバル指標: 8.8  
ユーザー評価: 19.1

実用性と韓国語に特化。ユーザー評価が非常に高い。

**Upstage (Solar Open 2) [2位]**



総合スコア: 69.9  
グローバル指標: 9.4  
ユーザー評価: 18.1

1Mコンテキストの高効率を追求。

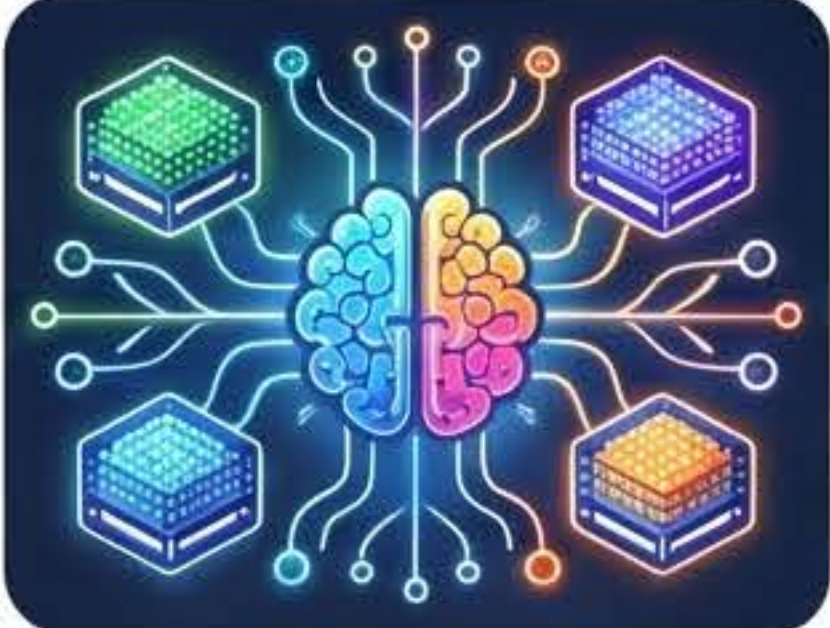
**LG AI Research (K-EXAONE 2.0)**



総合スコア: 69.0  
グローバル指標: 7.8  
ユーザー評価: 18.9

最大規模のバラメータと安全性を重視。

**Motif Technologies (Motif 3)**



総合スコア: 65.8  
グローバル指標: 11.9  
ユーザー評価: 14.1

独自設計のMoEで世界最高水準の推論能力。



### 全社が「MoE（混合専門家）」を採用

推論コストを抑えつつ性能を高めるMoE方式が韓国の次世代AIの標準仕様に。